



平成 18 年 2 月 12 日
日本原子力発電株式会社

送電系統事故による敦賀発電所 2 号機の所内単独運転について

敦賀発電所 2 号機（加圧水型軽水炉：定格電気出力 116 万キロワット）は、定格熱出力一定運転中のところ、平成 18 年 2 月 11 日 23 時 49 分に送電系統への落雷の影響により送電を停止し、所内単独運転※となりました。

その後、23 時 53 分に送電系統が復旧したことから、2 月 12 日 1 時 12 分に並列し、発電設備に異常のないことを確認した後、4 時 00 分より出力上昇を開始しました。

なお、2 月 13 日には定格熱出力一定運転に復帰する予定です。

本事象による周辺環境への影響はありません。

※：送電系統事故等により送電できなくなった場合に、発電機出力を低下させて発電所内の負荷のみを持たせた運転。具体的には負荷急減時に蒸気を復水器へ逃がすなどして、原子炉トリップを回避する。

添付資料：送電系統状況図（事象発生時の状況）

以 上

送電系統状況図（事象発生時の状況）

